

ワークショップ（対面+オンライン研修）

スピリチュアルケア研修会 A1 in 京都

臨床現場でがん患者から「生きていても意味がない」「迷惑ばかりかけていて何のために生きているのかわからない！」と訴えられて困惑したことはありませんか？それはスピリチュアルペインを訴えられたのです。この研修は、医療/福祉/援助専門職を対象として、がん患者のスピリチュアルペインの構造を人間存在の時間性・関係性・自律性の3次元で解明し、スピリチュアルケアの指針を示した村田(2003)の研究を基礎に、援助的コミュニケーション(傾聴)とスピリチュアルケアの理論を演習・ディスカッションで学び、がん患者や認知症高齢者へのスピリチュアルケア～[生きる意味への援助]を身につける3日間の研修です。

【文献】村田久行(2003)：終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア：アセスメントとケアのための概念的枠組みの構築 緩和医療学5：157-165

内 容（本ワークショップは4時間×3回＝12時間の演習です）

第1日研修（対人援助研究所）・・・ノート型パソコン(カメラ付)かスマホを持参

- 1) 主旨説明—本ワークショップの目的、方法の説明
- 2) 対人援助論—ケア(治療)とケアの専門性—
- 3) 援助的コミュニケーション（傾聴）の演習

第2日研修—オンライン研修

- 4) スピリチュアルケアの理論的解説と傾聴の要点説明
- 5) 雰囲気と関係性の研究（関係の成立・循環性・固有性から解明）
- 6) 質疑応答：各人の会話記録を比較検討する

第3日研修—オンライン研修

- 7) がん患者のスピリチュアルコーピングからスピリチュアルケアへ
- 8) 受講者各自の臨床でのスピリチュアルケア会話記録の事例検討

対 象 臨床でがん患者・認知症高齢者などのケアに携わる医療・福祉専門職等

定 員 6名（最少催行人数3名）

※ 第1日目は3密を避けるために換気・マスク・消毒を必須とする

日 時 第1日研修：2020年8月8日(土)13:00～17:30（対面研修）

第2日研修：2020年8月29日(土)13:00～17:30（オンライン）

第3日研修：2020年9月19日(土)13:00～17:30（オンライン）

※ 受講には、全3日間の出席が必要です。部分参加はできません

場 所 第1日目は対人援助研究所 ※会場&受講の詳細は受講確定後にお知らせ
(京都市北区小山下総町・・・地下鉄「鞍馬口」下車徒歩3分)

受講料 38,000円（税込：資料代、会話記録とレポート添削費用を含む）

講 師 村田久行（NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会理事長・研修講師）

- 留意事項**
- 新型コロナウイルスの感染防止のため、別紙の通りガイドラインを定めま
す。よくお読みいただき、お申し込みください。
 - オンライン研修については、研修初日に講師からご説明いたしますが、オ
ンライン研修が初めての方、わからない方は、ご遠慮なく事務局にお尋ね
ください。お手持ちのPCかスマートフォンの状態や、インターネットの接
続環境などをお伺いし、受講までのサポートをいたします。
 - 1日目の対面研修に参加できなくなった場合、当研究会のキャンセルポリ
シーに従い、振り替えや返金等のご相談をさせていただきます。事務局に
ご連絡ください。

申込方法：受講申込書を下記ホームページよりダウンロードするか、事務局にメー
ルでご請求頂き、必要事項をご記入の上事務局まで送信して下さい。
申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。
受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 (HP : <http://www.sp-c.org>)

事務局 E-mail : entry@sp-c.org

FAX : 099-833-3051